令和３年度一般会計 補正予算（第２号）

１億円減額

主な歳入

町債	△６，８１０万円
繰入金	△４，７００万円
国県支出金	１，０６４万円

主な歳出

集合住宅建設工事不用見込	△１億４，０５７万円
（集合住宅建設工事は、民間にて建設予定のため）	
町民グランド老朽施設改修工事	１，５３６万円
南蔵王エリア散策路工事不足見込	４５１万円
木材チップ生産施設外構工事	４５０万円
親水公園遊具改修工事	３８４万円
地域防災組織育成事業	９０万円

問 **五十嵐　敏夫　議員**

湯原親水公園の遊具改修工事内容と、町内の遊具の管理者について。

答 **農林建設課長**

遊具の接合部にクラックが発生して危険なため改修する。各地区の公民館の遊具は分館長にお願いし、そのほかは、ふるさと振興課、教育委員会が管理している。

▲親水公園危険遊具

問 **五十嵐　敏夫　議員**

町民グラウンド老朽施設改修は、白石市の小学校での死傷事故に起因する点検により発見されたものか。

答 **教育次長**

今回の事故により、緊急点検を業者に依頼した結果、現在のバックネットを撤去し新設することにした。

問 **渡部　英幸　議員**

チップ生産施設積込高台の長さを延長した理由と排水施設増設の必要性は。

答 **農林建設課長**

積込車両の大型化（10ｔ級）への対応による変更と法面の地すべりを防止するため増設する。

問 **渡部　英幸　議員**

南蔵王エリア散策路工事増額の理由は。

答 **ふるさと振興課長**

入札時全社辞退したことから、資材運搬関係など、工法の変更をしたため増額となった。

問 **村上　満　議員**

令和３年度からの新過疎法の内容と変更点は。

答 **町長**

自立促進を図る観点から持続的発展のためと一部改められ、過疎地域の果たす新たな役割として11項目、地域づくりに果たす新たな役割として３つの項目が提案されている。

問 **吉田　修　議員**

地域防災組織育成事業の内容は。

答 **総務課長**

令和元年度より立ち上げている自主防災組織などの活動を支援する事業で、今回の申請内容は湯原地区への防災倉庫、発電機購入となっている。

▲湯原地区自主防災訓練の様子（令和２年11月８日）

議発第１号

七ヶ宿町議会規則の一部改正について

【提案理由】

全国町村議会議長会において、「標準」町村議会会議規則の一部が改正されたことに伴い、標準規則に準じ改正するもの。

【改正内容概略】

議会欠席理由「事故」を「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助やその他のやむを得ない理由」に改め、議員が出産のため出席できないときは、予定日の６週間（多胎妊娠の場合は14週間）前の日から、当該出産の日後８週間を経過する日までの範囲内において、その期間をあらかじめ議長に欠席届を提出することができる。

提出者	七ヶ宿町議会議員	梅津	政志
賛成者	同	吉田	修
賛成者	同	渡部	英幸

【全員賛成にて原案可決】

第２回定例会